

令和7年度白鷹町功労者表彰受彰者

11月3日、白鷹町中央公民館で「令和7年度白鷹町功労者表彰式」が開催されました。

これは、各分野で長年ご活躍なされた方に対して、その功績をたたえて表彰状と記念品をお贈りするもので、本年は4個人、1団体が受彰されました。

学校保健分野への
功労表彰



斎藤 聰 様
(元町立小学校学校医)

社会福祉分野への
功労表彰



石坂由美子 様
(元町介護認定審査会委員)
(元町障害者自立支援認定審査会委員)

社会福祉分野への
功労表彰



新野 晃敏 様
(元町介護認定審査会委員)

社会福祉分野への
功労表彰



福田 芳郎 様
(元町介護認定審査会委員)

産業・経済の振興発展への
功労表彰



仙台しらたか会 様
会長 武田祐一様

地域農業の振興・発展のため 農業農村振興施策に関する意見書を提出

11月25日に白鷹町農業委員会（小林孝次会長）より、町に対し「令和8年度白鷹町農業農村振興施策に関する意見書」が提出されました。

担い手への農地の利用集積・集約化についての

要望をはじめ、新規就農者の確保と体制づくりに対する要望、有害鳥獣対策の強化、頻発している高温少雨等の自然災害に提出されました。

担い手への農地の利用集積・集約化についての



小林会長（左から2人目）より
意見書が手渡されました

令和6年度農業農村整備優良地区コンクールにおいて、萩野地区が中山間地域等振興部門の「全国水土里ネット会長賞」を受賞したことを記念し、

11月9日に鷹山地区コミュニティセンターで祝賀会が行われました。

萩野地区は、約30ヘクタールのほ場を整備し、耕作放棄地の解消を図ることともに、事業を契機と

令和6年度農業農村整備優良地区コンクール 萩野地区が「全国水土里ネット会長賞」を受賞



表彰状伝達の様子

白鷹町産業フェア 2025（令和7年11月2日）



町の産業に触れ、 新たなる発見を—

しらたかの産業が一堂に会する「白鷹町産業フェア2025」が11月2日、白鷹町まちづくり複合施設を会場に開催されました。

会場には、3200人もの方に訪れていただき、働く車展や町内企業の展示ブースに多くの人が集まつたほか、旬の地元農産物や都市間交流のある県外市町の特産品を求める方で賑わいました。

また、恒例となつた地元獅子連・子獅子連の迫力ある獅子舞で一層盛り上がりを見せました。

